

ふじのくに
静岡県
DX推進

誰にも優しく
誰もが便利に
安全・安心
そして豊かに

デジタルサポーター育成事業案内資料

静岡県デジタル戦略局
デジタル戦略課

目次

1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和6年度事業スケジュール

2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和5年度の受講状況)

3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

目次

1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和6年度事業スケジュール

2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

事業の目的

県内の情報格差(デジタルデバイド)解消に向け、デジタル機器に不慣れな方がスマホの使用方法に関して**身近で気軽に相談できる人材(デジタルサポーター)**を育成し、地域のデジタルリテラシーを向上することを目的としています。

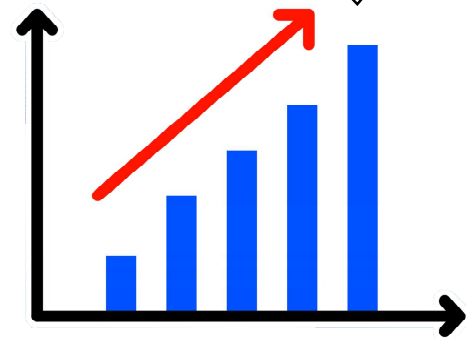
身近で気軽にデジタル機器の扱いに関して相談できる
デジタルサポーターの育成

情報格差(デジタルデバイド)の解消

誰にも優しいデジタル社会の実現

<静岡県の目標>

2025年までに
1,200人育成



事業概要

静岡県内で活動する団体等の構成員等を対象に、**スマートフォンの利活用に関する講習会を開催**することで、デジタルサポーターを育成します。デジタルサポーターには、日常生活や各所属団体の活動において、デジタル機器に不慣れな方への支援活動を行うことを期待します。

デジタルサポーターの活動事例

日常生活での支援

身近な相談役としてスマートフォン等の利活用に関する、可能な限りの支援



団体の活動における支援

講習会で得た知識を活用し、情報共有することで県全体のデジタルリテラシーの向上を図る



令和6年度事業スケジュール(予定)

No	手続名	詳細	期間(予定)
1	受講応募	<ul style="list-style-type: none">・ 県デジタル戦略課ホームページにて、本事業の受講団体を募集します。・ 期間内に申請があった団体のうち、県が採択した団体に採択通知を送付します。	令和6年5月(上旬) ～令和6年5月(下旬)
2	日程等調整	<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の受講が決定した団体は、講習会を開催する場所や、日時について講習会開催事業者と調整していただきます。	令和6年5月(下旬) ～令和6年6月(下旬)
3	講習会受講	<ul style="list-style-type: none">・ 事前に調整した日程等に従い、講習会を受講していただきます。	令和6年7月(上旬) ～令和7年2月(下旬) ※随時実施
4	活動報告	<ul style="list-style-type: none">・ 県からデジタルサポーターの活動状況に関する調査を依頼するので、回答にご協力ください。	令和6年9月(上旬) ～令和7年3月(下旬) ※情報提供を不定期で呼びかけ

目次

1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和5年度の受講状況)

3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

講習会概要

本事業では、以下のような講習会を開催しています。

No	内容	回数等	備考
1	開催回数	1 団体につき年間3回まで	-
2	参加者数	講習会1回あたり20名程度	-
3	会場・日程	実施団体が希望する日程・会場	-
4	形式	原則対面での講義形式	新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、オンライン講習を実施
5	受講者水準	スマートフォンの基本的な利用方法を習得している者	詳細は8頁参照
6	講習内容	【基本講座】 県が定めた、スマートフォンの基本利用及びその教え方に関する内容 【応用講座】 実践内容を選択形式で実施 (応用講座は希望があった団体のみ)	詳細は9頁参照

サポーターに求めるレベル(目安)

受講に必要なレベル

※あくまで目安ですが、デジタルサポーターに求めるレベルです。

基本機能(電話・カメラ・メール)を使うことができる

備え付けのアプリ(地図、天気予報等)を利用することができる

普段からLINEで家族や知人と連絡している

インターネットで検索し、調べることができる

サポーターに求めるレベル

メール、電話、カメラなど基本操作を教えることができる

必要なアプリを新規でダウンロードし、スマホに追加できる

LINEを初心者が扱う上で、躓きやすいポイントを教えることができる。
(インストール、各種設定、グループの作成等)

インターネット上でトラブルが発生したときに、正しく対処できる

講習内容

各テーマについては、各受講団体の習熟度により、一部省略した実施する等、柔軟に調整が可能です。

テーマ	内容	時間 (目安)	必須
事業概要	【事業概要】 <ul style="list-style-type: none">・デジタルサポーター制度の意義・デジタルサポーターに期待すること	5分	○
基本講座	【基本機能】 <ul style="list-style-type: none">・機種(OS)による基本操作(電話・メール・カメラ)の違い等 【LINEを初心者が使用する上での注意点】 <ul style="list-style-type: none">・初期設定(インストール)・友人追加、グループ作成・友人の自動追加設定など 【アプリケーション】 <ul style="list-style-type: none">・任意のアプリケーションをスマートフォンに追加する 【安全なインターネットの利用】 <ul style="list-style-type: none">・詐欺広告、ワンクリック詐欺、迷惑メールへの対処	85分	○
応用講座	【以下から1科目を選択】 <ul style="list-style-type: none">・サポートスキルの向上(コミュニケーションスキル)・キャッシュレス決済について・コミュニケーションツールの紹介・<u>障害のある方へのデジタルデバイド支援 (R6新規)</u>	60分	
		計	150分 (最大)

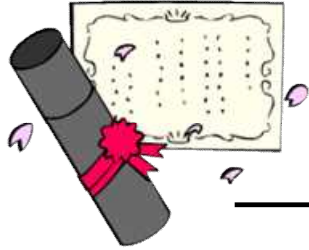
役割分担・準備等

受講団体は会場のみご用意いただく必要があります。

内容	県	受講団体	備考
講師派遣	○	-	県が別途選定した、事業者の講師を派遣
教材	○	-	県が提供する教材を使用
機材	○	-	講習会で使用する機材(スマートフォン等)については、原則、実施事業者が用意したものを使用する。
受講者	-	○	受講団体の担当者が、受講者を募集。
会場	-	○	実施団体が用意した会場を使用 (一回当たり、最大20名程度)

フォローアップメニュー

県ではデジタルサポーターの活動フォローのため、以下の支援を実施しています。



受講後、受講者の皆様に「デジタルサポーター認定証」を配布します。認定証は電子データをメールで送付します。



講習内容や支援方法に関する問い合わせをLINEで受け付けます。詳細な方法等は講習会の中で説明します。



講習会で使用した資料や、動画教材、サポーターの活動を支援するためのFAQなど様々な教材はいつでもダウンロード可能です。

R5年度受講団体

令和5年度受講実績：12団体・29回実施・501人が受講

団体名	育成対象	受講者数	回数
コミュニティ推進協議会	会員	38人	3回
高齢者関連団体	会員	109人	6回
大学	学生	13人	2回
NPO団体	会員	14人	2回
信用金庫ほか民間企業	職員・社員	327人	16回
合 計		501人	29回

受講風景



講習会では、スマートフォンの基本操作やLINEの使い方について、初心者がつまづきやすいポイント等、効果的な支援方法について学習
また、応用編として、実際の支援シーンを想定したロールプレイ等、実践的な内容も実施

目次

1 デジタルサポーター育成事業とは

- (1) 事業目的
- (2) 事業概要
- (3) 令和5年度事業スケジュール

2 講習会について

- (1) 講習会の概要
- (2) 育成水準
- (3) 講習内容
- (4) 講習会の準備等(役割分担)
- (5) フォローアップ
- (6) 参考資料(令和4年度の受講状況)

3 その他

- (1) 注意事項・よくある質問
- (2) 問い合わせ先

注意事項

ご応募いただく際は、以下の点にご注意ください
(必ずお読みください)



初心者向けのスマートフォンではありません。本事業の講習会は、サポーター(スマホの使い方を教える人)を育成するためのものです。ご注意ください。



本事業は県内で活動する団体向けのものです。県外の団体や、個人からの申込は受け付けておりません。



ご応募いただいてから、県で審査を行った上で、採否が決定いたします。正式な通知までしばらくお待ちいただきますので、ご理解ください。
(※応募締め切りから2～3週間程度)

よくある質問

Q.どんな団体が対象になりますか？

A.県内で活動している団体であれば、特に制限は設けていません。申し込み時に提出いただく団体概要等を県で審査し、採否の判断をさせていただきます。

Q.利用するのに、お金は掛かりますか？

A.費用はかかりません。講師への報酬・旅費・教材費用等は県が負担します。
※会場のみ、用意していただく必要がございますのでご注意ください。

Q.デジタルサポーターになったら講習会の講師にならないといけないのですか？

A.本事業では講師レベルまでの人材育成は行いません。デジタルサポーターとしての活動についても、皆様の可能な範囲で行えるもので問題ございません。

Q.デジタルサポーターになったら、どんな活動をすれば良いのですか？

A.日常生活や所属する団体の活動を通じ、スマートフォン等に不慣れな方に対して、使い方や設定を教えてあげる、相談に乗る等の支援をお願いします。

問い合わせ先

御質問、不明点等ございましたら、
下記連絡先へお問い合わせください

区分	内容
問い合わせ先	静岡県デジタル戦略局デジタル戦略課
連絡先	054-221-2915
Eメール	digital@pref.shizuoka.lg.jp
県ホームページURL	https://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-510/digitalsupporter.html